

緑のカーテン取り組み情報



お名前	有限会社敷島緑化土木（甲斐市）		
育てた植物の種類	ぶどう（巨峰）		
設置場所	甲斐市島上条 1664 社屋のパイプフェンス		
カーテンの大きさ	高さ：約 3 m, 幅：約 4 m	取り組み年数	2年目

緑のカーテンの効果

【造園会社らしさの演出】

弊社の事務所前には松などの庭木が植栽されているが、倉庫前の脚立を立てる周辺には緑がなかった。緑のカーテンにより緑の統一感が生まれた。

また、無機質な脚立を緑で隠すことで、県道から見える弊社の印象も変わったはずである。さらに、来訪者との話の種になるなど、とても良い演出ができた。

育てる際の工夫・苦労

【せっかくだから収穫して楽しむために】

緑のカーテンというとゴーヤが主流であるが、収穫が嬉しい山梨の名産品である巨峰を選定した。実をつかせるために、遅効性の肥料を施したり、落葉病を予防するために薬剤散布を定期的に行ったりした。その結果、小ぶりではあるが、実をつけたので美味しく食すことができた。

感想・楽しみ方など

【緑のカーテンをもっと広げたい】

ぶどうによる緑のカーテンは、地植えにして定期的なメンテナンスで簡単にできることがわかった。本県では馴染みのぶどう棚の応用であるし、収穫も嬉しいので、今後もっと広げていきたいと思った。